

危険物関連設備等の性能評価に係る実施細則

平成8年8月16日危保細則第1号

最終改正 平成22年3月30日危保細則第1号

第1 目的

この細則は、危険物関連設備等の性能評価に係る業務規程（平成8年8月16日危保規程第3号以下「規程」という。）に基づき、危険物関連設備等の性能評価に関し必要な細目を定めることを目的とする。

第2 申請の受理

危険物関連設備等の性能評価の申請を受理するにあたっては、規程第1に定める本評価の目的及び規程第2に定める性能評価の対象に含まれていることを確認する。なお、必要に応じ申請内容について、消防庁と事前に協議するものとする。

第3 申請書類

- 1 規程第5の性能評価の申請は、様式第1によるものとし、添付する関係書類は、次のとおりとする。
 - (1) 仕様・構造説明書
 - (2) 設計図書
 - (3) 試験成績書（国外で実施された試験成績書を含む。）
 - (4) 特許出願等が行われている場合にあつては、その概要を説明した図書
 - (5) 設置後の点検の要領を記載した図書
 - (6) 設置後の維持管理及び運用方法を記載した図書
 - (7) その他性能評価に必要な資料
- 2 規程第8の定期性能調査の申請は、様式第2によるものとする。
- 3 規程第9第2項の証票の申請は、様式第3により、表示の登録の申請は、様式第3の2によるものとする。
- 4 規程第7第3項の性能評価確認書の申請は、様式第4によるものとする。
- 5 規程第10の変更に係る性能評価の申請は、様式第5によるものとする。
- 6 規程第10第2項の変更に係る申請は、様式第6によるものとする。

第4 評価結果通知等

- 1 規程第7の性能評価、規程第8の定期性能調査及び規程第10の性能等の変更に係る結果通知は、様式第7によるものとする。
- 2 規程第9第4項の表示の登録に係る通知は、様式第7の2によるものとする。

第5 証票等

- 1 規程第9第2項の証票は、様式第8によるものとする。
- 2 規程第7第3項の性能評価確認書は、様式第9によるものとする。

附 則

この細則は、平成 8 年 9 月 1 日から施行する。

附 則 （平成 1 1 年 1 0 月 1 9 日危保細則第 8 号）

この細則は、平成 1 1 年 1 0 月 1 9 日から施行する。

附 則

この細則は、平成 1 3 年 3 月 1 日から実施する。

附 則

この細則は、平成 1 4 年 4 月 1 5 日から施行する。

附 則

この細則は、平成 2 2 年 4 月 1 日から施行する。

様式第 1

危険物関連設備等の性能評価申請書

平成 年 月 日			
危険物保安技術協会 理 事 長 殿			
申請者 住 所 電 話 氏 名 (法人の場合は名称及び代表者氏名) 印			
危険物関連設備等の性能評価を受けたいので、性能評価に必要な関係資料を添えて次のとおり申請します。			
危険物関連設備等の区分	区 分		
	名 称		
	製造者等		
備 考			
連絡先	事業所名		
	住 所	〒	
	担当者部署		
	担当者氏名		電話番号FAX番号
※ 受 付		※ 手 数 料 等	※ 備 考

- 備考 1. この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。
 2. 申請書は正副 2 通を提出するものとする。
 3. ※印欄は記入しないこと。

様式第 2

危険物関連設備等の定期性能調査申請書

平成 年 月 日			
危険物保安技術協会 理事長 殿			
申請者 住 所 電 話 氏 名(法人の場合は名称及び代表者氏名) 印			
危険物関連設備等の定期性能調査を受けたいので、次のとおり申請します。			
危険物関連設備 等の区分	区 分		
	名 称		
	製造者等		
型 式			
評 価 番 号			
定期性能調査実施希望時期			
定期性能調査実施希望場所			
備 考			
連絡先	事業所名		
	住 所	〒	
	担当者部署		
	担当者氏名		電話番号FAX番号
※ 受 付		※ 手 数 料 等	※ 備 考

- 備考 1. この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
 2. 申請書は正副2通を提出するものとする。
 3. ※印欄は記入しないこと。

様式第 3

危険物関連設備等の性能評価済証交付申請書

平成 年 月 日			
危険物保安技術協会 理事長 殿			
申請者 住 所 電 話 氏 名 (法人の場合は名称及び代表者氏名) 印			
危険物関連設備等の性能評価済証の交付を受けたいので、次のとおり申請します。			
区	分		
名	称		
製	造	者	等
評	価	番	号
交 付 希 望 枚 数			
備 考			
連絡先	事業所名		
	住 所	〒	
	担当者部署		
	担当者氏名		電話番号FAX番号
※ 受 付		※ 手 数 料	※ 備 考

- 備考 1. この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。
 2. 申請書は正副 2 通を提出するものとする。
 3. ※印欄は記入しないこと。

危険物関連設備等の性能評価表示登録申請書

平成 年 月 日			
危険物保安技術協会 理事長 殿			
申請者 住 所 電 話 氏 名(法人の場合は名称及び代表者氏名) 印			
危険物関連設備等の性能評価の表示登録を受けたいので、次のとおり申請します。			
区	分		
名	称		
製	造	者	等
評	価	番	号
表示登録申請期間			
登 録 表 示		表示の種類	
		表示事項	
連絡先	事業所名		
	住 所	〒	
	担当者部署		
	担当者氏名		電話番号FAX番号
※ 受 付		※ 手 数 料	
		※ 備 考	

- 備考1. この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
 2. 申請書は正副2通を提出するものとする。

様式第 4

危険物関連設備等の性能評価確認書交付申請書

平成 年 月 日			
危険物保安技術協会 理 事 長 殿			
申請者 住 所 電 話 氏 名(法人の場合は名称及び代表者氏名) 印			
危険物関連設備等の性能評価確認書の交付を受けたいので、次のとおり申請します。			
区 分			
名 称			
製 造 者 等			
評 価 番 号			
交 付 希 望 枚 数			
備 考			
連絡先	事業所名		
	住 所	〒	
	担当者部署		
	担当者氏名		電話番号FAX番号
※ 受 付	※ 手 数 料	※ 備 考	

- 備考 1. この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。
 2. 申請書は正副 2 通を提出するものとする。
 3. ※印欄は記入しないこと。

危険物関連設備等の変更に係る性能評価申請書

平成 年 月 日			
危険物保安技術協会 理 事 長 殿			
申請者 住 所 電 話 氏 名(法人の場合は名称及び代表者氏名) 印			
危険物関連設備等の性能等の変更に係る性能評価を受けたいので、性能評価に必要な関係書類を添えて次のとおり申請します。			
区 分			
名 称			
製 造 者 等			
評 価 番 号			
変 更 内 容			
変 更 理 由			
連絡先	事業所名		
	住 所	〒	
	担当者部署		
	担当者氏名		電話番号FAX番号
備 考			
※ 受 付	※ 手 数 料 等	※ 備 考	

- 備考 1. この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。
 2. 申請書は正副 2 通を提出するものとする。
 3. ※印覧は記入しないこと。

危険物関連設備等の変更に係る承認申請書

平成 年 月 日			
危険物保安技術協会 理 事 長 殿			
申請者 住 所 電 話 氏 名(法人の場合は名称及び代表者氏名) 印			
危険物関連設備等の変更に係る承認を受けたいので、次のとおり申請します。			
区 分			
名 称			
製 造 者 等			
評 価 番 号			
変 更 内 容			
変 更 理 由			
連絡先	事業所名		
	住 所	〒	
	担当者部署		
	担当者氏名		電話番号FAX番号
備 考			
※ 受 付	※ 手 数 料 等	※ 備 考	

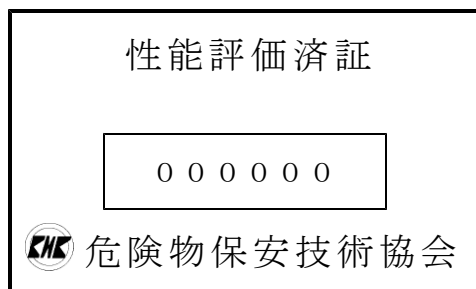
- 備考 1. この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。
 2. 申請書は正副 2 通を提出するものとする。
 3. ※印覧は記入しないこと。

危険物関連設備等の性能評価表示登録通知書

平成 年 月 日	
殿 危険物保安技術協会 理事長	
平成 年 月 日付で申請のあった表示の登録について、審査を行った結果、次のとおり通知します。	
区 分	
名 称	
製 造 者 等	
評 価 番 号	
表 示 登 録 期 間	
登 録 表 示	表示の種類
	表示事項
備 考	

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

様式第 8



備 考

1. 性能評価済証の材質はテトロンとし、厚さ 0.025mm、縦 35mm、横 50mm、の
大きさを表面ラミネート加工とする。
2. 性能評価済証は、地は黒色とし、文字、マーク、及び性能評価に係る整理番号
用枠内は消銀色とする。ただし、整理番号は黒色とする。
3. 性能評価済証の裏面は、貼付用の接着テープ付とする。

